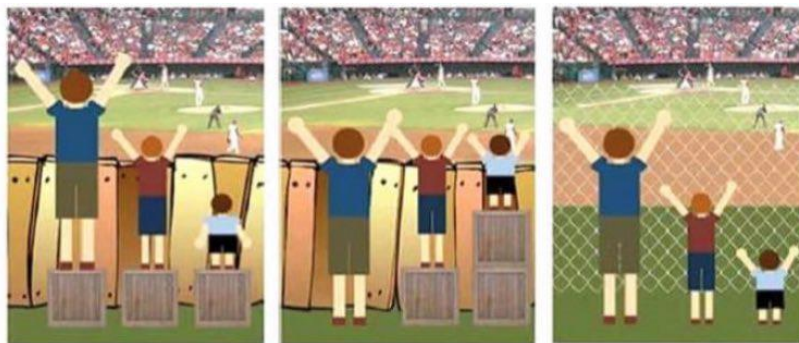
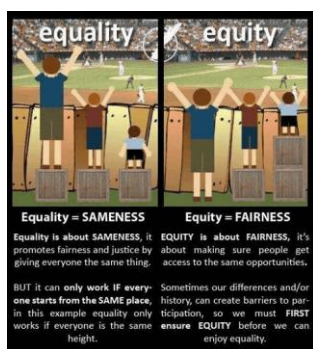




令和3年9月号

たまには真面目なお話part3

前回の続きで「平等と公正」について下記の図を見た事がある方もいらっしゃると思いますが、野球を観戦するという場面を使って平等と公正の違いを表しています。Equalityが平等、Equityが公正となっています。



左図の説明文には

平等 Equality = Sameness

「平等は公正さを推進させるために全員に対して同じものを与える。しかしそれが正常に機能するのは全員のスタート地点が同じ場合に限られる。この場合では全員の身長が同じ時だ」

公正 Equity = Fairness

「公正さは人々を同じ機会へのアクセシビリティ(利用しやすさ)を確保する事。個人それぞれの差異や来歴は、何らかの機会への参加に対し障壁となることがある。まずは最初に公正さが担保されて初めて平等を得る事が出来る」

と記載をされています。私は、平等は「スタートラインを一緒にする事」公正は「その方の状態に合わせてスタートラインを調整する事」と考えています。更に、右の図は木の塀から金網に変える事で「環境」を整える事を表しています。

私が、保育園で年長の担任をしていた時にクラスに歩行器を使っている子がいました。年長児は運動会の時に走り縄跳びと年長全員が参加をするリレーをするのですが、その子が、運動会に参加をする時にどうやったらその子が参加しやすいのかを子どもたちと話し合いをしました。私はあまり意見を言わずに見守っていたのですが「走り縄跳びは両サイドに子どもが立って縄跳びを回しながら一緒に走る」「リレーは1/3の距離にして2/3は早い子が走ってカバーをする」という形に決まりました。

平等という視点で考えれば「みんなと同じ様に自分で縄跳びを回して、スタートラインもみんなと一緒に」という事になります。

公正という考え方を持つ事は、何か困難を抱えている人も平等に社会参加が出来る事に繋がっていきます。

嵯峨 憲司



8月活動報告



8月の3週目はMJ所沢の夏祭り週間でした！事業所内を飾り付け、様々なゲームで楽しみました。ジュース販売のお店もあり、好きなものをMJ通貨で買うこともできます。この日に向けて、景品や室内飾り作りなどの準備もみんなで行いました。二部の有志の子にはアルバイトとしてお店番をお願いし、活躍してもらいました☆



1部曜日別プログラム

9月3週目から冬休み前までの曜日別プログラムが下記のように決まりました。

月曜日：対人／生活

ロールプレイや合意形成ゲームを通じて、自分の意見を伝えることや相手の意見を受け入れる練習をしていきます。

火曜日：作業学習

ライン作業を通じて自分の役割を果たす重要性を学びます。また、季節にちなんだ製作・作業を行います。

水曜日：お金

ゲームや買い物の疑似体験を通じて、硬貨やお札の種類、価値を知り、実際の買い物の際に役立てていきます。

木曜日：情報機器

パソコンやタブレットの使い方について、個々に課題を設定して学びます。

金曜日：生活

男女別に分かれて、生活の中で必要なスキルを身に付けていきます。

活動の様子は、連絡帳やInstagramにてお知らせいたします。ぜひご覧ください！